

ちきゅうって たのしい！

こどもとしぜん

週案例

- ・ 保育絵本を活用し、カエルの生態に親しむ。
- ・ 絵本を通して水の大切さに気付く。

ねらい

活動内容

環境や援助

からもご活用ください。



みんなもよく知ってる
生き物の子どもだよ。



お魚さん？



田んぼで見た
ことある！



ひょうし

身近な生き物への興味を深める。





こんげつの しぜん 2～13 ページ

さかなかな？

ねらい

観察を通してカエルの生態に
興味を持つ

活動内容

・写真をよく見て発見や感想を話し合う



びるる、昨日と
何が違うかな？

大きくなってー！

足がある！！

環境や援助

- * ページをめくるたび、すぐに本文を読まずに観察を促す。
- * 「びるるが何の生き物かわかった人は、まだ言わないで秘密にしてね」などそれぞれが答えを見つけられる配慮をする。
- * 読後に興味のある子が調べられるよう、図鑑や絵本を用意する。



こんげつの しぜん 2～13 ページ

さかなかな?

ねらい

さまざまな生き物の成長に興味を持つ

活動内容

・カエル以外の生き物の成長について考えてみる

びるるはオタマジャクシからカエルに大変身したね。他にも変身する生き物はあるかな? チョウチョウは?



環境や援助

- * 「カエルは小さいとき、オタマジャクシだったね。みんなも赤ちゃんのときオタマジャクシだったのかな?」など、自分と比べてみる。
- * 疑問が湧いたら、図鑑や絵本でいっしょに調べてみる。



こんげつの しぜん 2～13 ページ

さかなかな?

ねらい

カエルに親しみ、表現を楽しむ

活動内容

・カエルになりきってポーズや歌を楽しむ

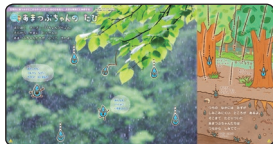


＊ ＊さんガエル、
元気な声だね。

＊ ＊さんガエルは
背中がピンとして
かっこいいなあ～。

環境や援助

- ＊絵本の写真をよく観察し、いろんなポーズをまねてみる。
- ＊伸び伸びと体を動かせるよう、ピアノで盛り上げたり、友達と一緒に動いたり飛んだりを楽しむ工夫をする。
- ＊友達の様子に目を向ける機会を作る。



しゃかいけんがく 16～23 ページ

あまつぶちゃんの たび

ねらい

日常的に使う水がどこからきているのかを知り、大切な資源のひとつだと実感する

活動内容

- ・キャラクターに共感しながら雨粒の行方を見守る
- ・水が様々な生き物や作物にも必要不可欠であると気付く

山に降った雨粒ちゃんたちは
どうなったかな？

川の水と
混ざったよ！

山の中の川にも
生き物が暮らして
いるんだね。

環境や援助

＊水遊びや手洗いの後に「他にどんなときに水を使う？」と話し合い、期待を高めてから「いろんなことに使う水って、どこからきたのかな？」と問いかけて読み始める。



保育がひろがるぞう！ポイント

水を大切に使おう！

活動内容

- ・水遊びやプール活動、手洗いなど水を使うときに
雨粒ちゃんを思い出し、大切に使うとする



環境や援助

- * プールの時間や水遊びの前後に読んで、水の大切さを感じられるよう促す。
- * 読後、自分だけの『雨粒ちゃん』を作って壁面に飾る。



よく みて まねっこ 24-25 ページ

かえるみたいに ジャンプして みよう！

ねらい

細部まで観察して身体表現することで、生き物への理解を深める

活動内容

- ・じっくり観察して再現を楽しむ
- ・体を動かす楽しさを感じる

カエルはどんなふうに
ジャンプしてる？



跳ぶ前は
しゃがんでるよ。

跳ぶときはピーンって
足がまっすぐだね。



環境や援助

- *姿勢や跳ぶ前と後の足を見比べて気付いたことを話し合う。
- *実践するときは十分に距離をとり、ぶつからないよう安全面に配慮する。



せいかつ キラッと ポスター

やぐそくを まもって
たのしい なつを すごそう！

ねらい

進んで水分補給や休憩をして
暑さや熱中症に気を付ける

活動内容

・定期的に声をかけて水分補給を促す

保育室の入り口に貼っておくね。
水筒置き場もここにすから
飲むとき見てみてね。



はい！



帽子も
忘れないよ！



環境や援助

- *子どもたちが普段から意識しやすいように、よく見えるところに貼る。
- *休みの前日にも触れて、家庭でも話が広がるよう促す。